

# 大阪府吹連

<http://www.eonet.ne.jp/~osaka-suiren/>

今年の中学校選抜吹奏楽団は 20 校 90 名で編成されました。5 月 13 日のプラスエキスポを皮切りに、7 月、8 月と、コンクールなどの連盟行事の谷間を縫って計 4 回の練習会を行って来ました。悲しい出来事がありました。8 月、団員であった摂津市立第 3 中学校の八野花音さん(3 年生)が事故で亡くなりました。8 月末に行われた練習会で、そのことを団員に伝えたときは驚きと戸惑いに包まれました。特に所属パートのトロンボーン生徒たちはショックを隠しきれない様子でした。黙祷を捧げ練習を開始しました。西日本バンドフェスティバルは姫路のメインストリート「みゆき通り」のパレードも予定されているので、練習会場である淀工でパレード練習をしました。



大阪は日本一のマーチング王国ですが、それでもマーチングやパレードの経験のない生徒が約半数おり、どうなることかと心配でした。

でも、ごく簡単なサインと打ち合わせをして何度か歩くうちに見る見るうちに足がそろい、音も整って来ました。

台風 17 号の接近により、30 日のイベントは中止となり、心配だったパレードはできませんでしたが、今となればどこちなくともパレードをさせてあげたかったな、という気持ちです。

# 兵庫県吹連

<http://www.hyougokensuiren.com>

9 月 30 日(日) 兵庫県立芸術文化センター-KOBELCO 大ホールにて「ひょうごプラスフェスティバル 2012」を開催しました。県内から招待団体 4 団体と抽選により選ばれた 11 団体、そこに県外からも前日の西日本バンドフェスティバルに出演された福岡工業大学附属城東高等学校、おかやま山陽高等学校、岐阜県立岐阜総合学園高等学校の 3 校にも参加していただき、総勢 18 団体が出演する予定でしたが、残念ながら台風 17 号の影響で出演できない団体もありました。演奏会では吹奏楽のオリジナル曲だけでなく、演歌や金管バンドなど趣向を凝らした名演があり、それとともに県外からの超一流の演奏も聴くことができ、例年以上にすばらしい演奏会を開催することができました。



祝・全日本小学校バンドフェスティバル出場  
「伊丹市立桜台小学校」

祝・全日本マーチングコンテスト出場  
中学校の部「西宮市立上甲子園中学校」「神戸市立玉津中学校」「三田市立富士中学校」「加古川市立平岡中学校」  
高等学校以上の部「滝川第二高等学校」  
おめでとうございます。

# 京都府吹連

<http://www.kyoto-suiren.jp/>

過日開催された関西大会では、吹奏楽コンクールで龍谷大学が、またマーチングコンテストでは宇治市立宇治中学校が、それぞれ全国大会への出場を決めました。各団体の活躍を期待しています。

京都府吹奏楽連盟の後半の事業としては、傘下連盟主管のもとで開催される「京都駅ビルコンサート(於 京都駅ビル室町小路広場)」や「アンサンブルコンテスト」、新春の恒例行事である「ビッグバンドフェスティバル京都」、京都に春を告げる「京都さくらパレード」などが予定されています。「ビッグバンドフェスティバル」では、今年度も「京都ディレクターズバンド」を結成いたします。1 月から 2 月にかけて 3 回の練習を行い、本番に臨むことにな

ります。加盟団体の指導者のみなさまのご参加をお待ちしております。お問い合わせは府吹連事務局、または傘下連盟事務局までお願いします。また「京都さくらパレード」では、他府県からの参加団体を募集しています。詳しくは所属している府県吹奏楽連盟事務局までお問い合わせ下さい。

- 第 45 回アンサンブルコンテスト
- 12 月 23 日(祝) 中学校の部  
【八幡市文化センター】
- 12 月 24 日(振) 高等学校の部  
【八幡市文化センター】
- 1 月 13 日(日) 小学校・大学・職場・一般の部  
【京都こども文化会館】
- 第 37 回京都ビッグバンドフェスティバル
- 2 月 3 日(日)  
【京都コンサートホール】

# 滋賀県吹連

<http://www.biwako.jp/~suiren/>

今年度初めて取り組んだ『指導者派遣事業』が終了しました。中学校 16 校と高等学校 4 校の計 20 校で、夏休みが終わる頃までに 3 回の講師による合奏指導(楽器指導)を行い、たいへん大きな成果を得ることができました。過去何年も地区大会を勝ち抜けていた学校が県大会出場を果たしたり、2 校が初の関西大会出場を決めるなど、生徒の技術向上はもちろんのこと、指導者の意識・指導力も格段に向上したことが裏付けられました。これらの成果を受け、先の理事会では、実施校からのアンケート結果をもとに、講師との日程調整の困難さをはじめとするいくつかの課題を克服する方法を模索しつつ、更に来年度もこの事業を継続していくことが確認されました。20 校という枠を広げることが現段階では困難ですが、軌道に乗り、実績を積んでいく中でますます事業が発展し、より多くの学校にこの機会を利



用してもらえるようになることを願っています。今年度のマーチングコンテストは、昨年度より参加校が 1 校減少し、コンテストの部 6 校、フリーの部 1 校の計 7 校で開催しました。コンテストの部では、中学校と高等学校からそれぞれ 2 校が県代表として関西大会に出場しましたが、そのうち 3 校がコンクールの A 部門でも関西大会に出場した学校でした。時期が重なるこれら 2 つの大会に意欲的に取り組まれたこと、そして、マーチングと演奏技術の向上に関係があるという説を裏付けるこの実績を残されたことに敬意を表します。

# 奈良県吹連

<http://www.geocities.ne.jp/MusicHall-Horn/2428/>

今年もコンクール、小学校バンドフェスにおいて、奈良県代表団体が優秀な成績を修めました。小学校は 3 団体が全日本へ、中学校は A 部門の 4 校がすべて金賞を受賞し、1 校が全日本に出場します。9 月 15 日には和歌山県との共催でマーチングコンテストを開催しました。

昨年から復活した指導者研修会、今年は 8 月 23・24 日に緒形まゆみ先生を講師にお招きして行いました。今年も大阪、和歌山、京都からも参加者が、県内からは大学生やスクールサポーターの参加もあり、のべ 94 名が集まりました。1 日目はモデルバンドを用いた指導法研修、2 日目は”お悩み相談室”やリトミックの実

習等、講師の緒形先生も驚かれる程、非常に濃い時間を共有することができました。次年度以降も緒形先生にお願いして続けていく計画です。

10 月 7 日には今年で 11 回を数える BRASS AID(市民吹奏楽祭)を開催、歌手の西浦達雄さんと、ラジオ大阪アナウンサーの原田年晴さんをボランティアゲストにお迎えし、一般バンド 10 団体とスクールバンド 3 団体が熱演、東日本大震災被災地のレインボーハウス開設支援の募金を募り、四十数万円のご協力をいただきました。

12 月には一般部会のアンサンブルフェスティバルと中学校部会のみんなのコンサート、23 日にはバンドフェスティバルを行います。今年もゲストに屋比久勲先生と鹿児島情報高校吹奏楽部をお招きします。1 月にはアンサンブルコンテストを 3 日間開催の形で行います。

# 和歌山県吹連

<http://www.geocities.jp/wakayamasuiren/>

今年も 8 月 3~5 日の 3 日間、和歌山市民会館におきまして第 48 回和歌山県吹奏楽コンクールを開催いたしました。今年も参加数は、中学校 B 部門 5 校・小編成部門 19 校・A 部門 16 校、高等学校小編成部門 12 校・A 部門 14 校、大学 B 部門 1 校・A 部門 1 校、職場一般 B 部門 3 団体・A 部門 3 団体の合計 74 団体で、昨年より 2 団体増となりました。和歌山市民会館でのコンクール開催は昨年引き続き 2 年目で、昨年の運営面での問題・課題の反省に基づき、スムーズな運営を心がけましたが、何点かは課題を残す形となってしまいました。この反

省をさらに来年に生かせるように考えています。また、9 月 15 日には、県立橋本体育館におきまして第 25 回和歌山県マーチングコンテストを開催いたしました。コンテストの部への参加は 4 団体、オープンの部への参加は 2 団体の合計 6 団体と、昨年に比べて 2 団体増となりました。奈良県との合同開催も 4 回目を迎え、多数のお客様にもご来場いただきコンテストを無事開催することができました。マーチングコンテストに関しても、さらにスムーズな運営ができるように検討が必要です。

今年度の主な事業としては、11 月に県吹奏楽祭を、1 月には県アンサンブルコンテストの開催を予定しております。また、和歌山県吹連設立 50 周年を迎えるにあたり、記念事業への準備も本格化していく予定です。